

Hasu nomi

鉱物界通信

Vol.1 2023 4月号

鉱物、クリスタルの世界を知ることは、地球の愛を知ること。そしてあなたの意識の広大なミクロコスモスを知ること。蓮の実鉱物界通信は、クリスタル、鉱物の情報、叡智、そして鉱物の魔術を知りたいあなたのための楽しい新聞です。

不定期ペースでお届けしていきます。お楽しみに！ カーサロータス たんたん

蓮の実・今月の 推しクリスタル

●インド産アポフィライト

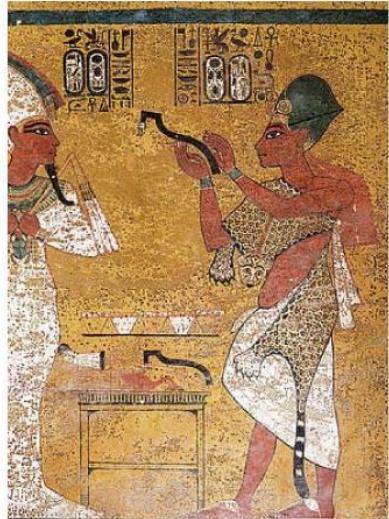
もしあなたが怒りのエネルギーをずっと抱えていて、トラブルに見舞われがちなならば…。あるいは他者から怒りのエネルギーを受け取りやすい・つまり怒りのドラマに巻き込まれやすいタイプ

ならば、アポフィライトはあなたを安全な状態にプロテクトし、あなた自身の怒りのエナジーを冷却し分解してくれる。

さらにアカシックレコードの運び手でもあるため眼力を高め、直感を刺激し未来へのアクセスを可能にします。混沌とした潜在的情報を整列された方向へと定め、あなたの人生、日常にとって、もっと大切なことは何かを顕在化させてくれます。



ウェブショップの
アポフィライトは
△こちらから☆



メロディ・クリスタルワーク ヴィーナスアレイ

クリスタルに魅了されるひとたちはけつして少なくありません。ジエムまで入れれば、多数派と言つてもいいくらいのたくさんのひとたちがクリスタルの世界と人生を結びつけています。

しかし、クリスタルに秘められた無限とも言えるエネルギー、情報を知りたい、体験したいという人はそう多くはないでしょう。

この『クリスタルワークの世界への誘い』では、そんなクリスタルに秘められたエネルギー、情報を知りたい、体験したいというひとたち、そして未だ未体験のひとたちへ、クリスタルが持つ不思議なエネルギー、能力を体験する

ためのワークについて、紹介します。

第一回目は、わたしのクリスタルワークの師匠であるA.メロディ女史(以下、メロディ)が生み出した膨大なクリスタル・ワークの中から紹介しましょう。

メタフジックな領域にまでその観察力を広げたパイオニア的鉱物研究家、あるいはクリスタルワークの第一人者にして世界的なミネラルオーソリティとして世界中の鉱物愛好家、コレクター、そしてクリスタルワークはたくさんあって、ティーチャーレベルのワークショップが2つ。プラクティシヨナーレベルのワークならば6つか7つ以上はあるでしょう。その中から今

は、彼女から受け取ったワークのひとつ「惑星のアレイ」のなかの「ヴィーナス・アレイ」について紹介します。

Crystal Work Guidance Vol.1

クリスタルワーク の世界への誘い

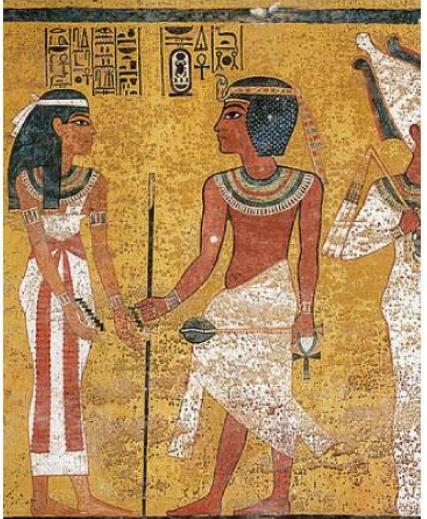
夢に彼女が現れ、肉体を去ったことを告げられたのでした。思

えば彼女との縁もシンクロニシティとしか言いようのないもので、たまたま知人に勧められ、私のクリスタルワーク、ティーチャーのキャリアはスタートしたのでした。

彼女から教わったクリスタルワークはたくさんあって、ティーチャーレベルのワークショップが2つ。プラクティシヨナーレベルのワークならば6つか7つ以上はあるでしょう。その中から今回は彼女から受け取ったワークのひとつ「惑星のアレイ」のなかの「ヴィーナス・アレイ」について紹介します。

のは2020年2月でしたが、

どういうわけか私が見た元旦の



金星とアンク

「ヴィーナス・アレイ」とは、その名の通り、太陽系惑星の1天体である「金星」につながるワークです。そしてそのワークでレイアウトするクリスタル・アレイは、金星のシンボルである「アンク」です。「アンク」とは古代エジプトの文字であるヒエログリフで「生命」という意味の文字です。

昇させて、惑星 자체が内包する多様なエネルギーと情報を受け取ることで、「金星」のエネルギーを受け取り理解するという

ワークでもあります。

わたしは絵画制作も行っています、「アンク」をテーマにたくさん

タル・レイアウトをメロディは「クリスタル・アレイ」と呼んでいます。アレイとは、この場合、「流れ」といった二ユアنسで訳されます。つまり、連續したかたちで配置されたクリスタルの中をボ

アレイ」のページをご覧いただければおわかりになりますが、

アレイ」のページをご覧いただければおわかりになりますが、

アレイ」のページをご覧いただければおわかりになりますが、

アレイ」のページをご覧いただければおわかりになりますが、



つまり、ただけこのワークで
太陽系の天体すべての
クリスタル・アレイを
通して、ホロスコープ
における守護惑星として
のエネルギーとつな
がり、その情報をリー
ディングし、体感する
ワークに加えて、金星
という天体に意識を上
昇させて、惑星自身が内包する
多様なエネルギーと情報を受け
取ることで、「金星」のエネル
ギーを受け取り理解するという
ワークでもあります。

わたしは絵画制作も行っています、「アンク」をテーマにたくさん
タル・レイアウトをメロディは「クリスタル・アレイ」と呼んでい
ます。アレイとは、この場合、「流れ」といった二ユアنسで訳され
ます。つまり、連續したかたちで配置されたクリスタルの中をボ

アレイ」によるものでした。
このワークでは、「金星」とい
う天体が内包しているさまざま
なエネルギー、情報を受け取れ
るのみならず、「金星」＝ヴィーナ
スつまり、愛と美そして豊か
さの女神が与えてくれる無限の
愛の美、豊饒そして寛容な文化
性が放つ多様性といった女神の
持つ愛を全身全霊で受け取るこ
とができるのです。

つまり、アンクというシンボル
に内在しているエネルギーとは、
そのようなものである、といふ
ことを実体験できるのです。

つまり、ただけこのワークで
太陽系の天体すべての
クリスタル・アレイを
通して、ホロスコープ
における守護惑星として
のエネルギーとつな
がり、その情報をリー
ディングし、体感する
ワークに加えて、金星
という天体に意識を上
昇させて、惑星自身が内包する
多様なエネルギーと情報を受け
取ることで、「金星」のエネル
ギーを受け取り理解するという
ワークでもあります。

つまり、ただけこのワークで
太陽系の天体すべての
クリスタル・アレイを
通して、ホロスコープ
における守護惑星として
のエネルギーとつな
がり、その情報をリー
ディングし、体感する
ワークに加えて、金星
という天体に意識を上
昇させて、惑星自身が内包する
多様なエネルギーと情報を受け
取ることで、「金星」のエネル
ギーを受け取り理解するという
ワークでもあります。

METAPHYSICS MINERAL ENCYCLOPEDIA

靈的鉱物図鑑

Vol.1

なのです。カレンさんのインスピレーションで選んで組まれた男性性の石と女性性の石をひと組として、蓮の実アパートメントやウェブショップでも長年販売してします。

ボージャイストーン

メタフィジック・ストーンに興味のあるひとならば、ほぼ全員が知っている、あるいは持っているであろう鉱物である「ボージャイ・ストーン」について、私見たつぱりのお話をしつこい」と思ひ、この記事を書いています。

「ボージャイ・ストーン」は1970年代初頭から欧米のヒッピー、オルタナティブライフを探求するひとたちにとつて、とても重要な鉱物として愛好されてきました。

なぜ、ヒッピーたちに愛されたのか？その理由は男性性の石、女性性の石のふたつでひとつ、対の石という特徴から来ていると思われます。産出地は米国カンザス州。インディアの聖地を祖先から受け継いできたカレン・ギルスビーさんの土地でのみ産出される石

とても滑らかな手触りの形状となっているので、誰でも見て触ればどちらがどちらのエネルギーの石であるかはすぐにわかります。もちろん、男性性と女性性のエネルギーの違いは見た目だけではなく、石自体が放っているエネルギーによってもはつきりと区別できます。お互いの石を両手にそれぞれ持ち、ゆっくりと近づけていくフォームを繰り返していくと互いの石が反発しあうのです。5億年前の海洋生物の化石が主要な内容物であるこの石は、微量のパラジウムを内包しており、その作用とも考えられます。形状の異なる同じ種の石が反発し合うのはとても不思議なことです。

実際にわたし自身、クリスタルワークや瞑想ワークにおいて、さまざまなアプローチで使つてきましたが、いつも強く受け取るエネルギーは、バランスの再生、調和への再構成力だと理解しています。

たとえば、とても愛に欠乏している状態のひとがボージャイ・ストーンを持つて、石から伝わるバイブレーションに同調できると、そのひと自身の欠乏状態をつくり出しているトラウマ、あるいは強い怖れ、執着心、復讐心、自己否定意識など、そのひとが自身の愛の源泉を否定しつづけている課題、問題を表層意識上に浮上させ、それらの課題、問題における中心的なネガティブな感情の渦をゆっくりと溶かしていくような作用を発動させるのです。



ウェブショップ
のボージャイ・
ストーンは
△△△
こちらから☆

